２０２０年度

北栄町教育委員会
事務管理及び執行状況点検評価報告書

２０２１年6月

目　次

はじめに　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

Ⅰ　2020 年度北栄町教育委員会の活動状況　・・・・・・・・・・・ 2

1　教育長及び教育委員　・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

2　教育委員会議の開催状況　・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

3　点検評価及び今後の方向性　・・・・・・・・・・・・・・・ 3

Ⅱ　教育委員の活動　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

1　学校等計画訪問　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

2　教育委員の行政視察・調査及び研修等　・・・・・・・・・・ 3

3　教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加　・・ 4

4　点検評価及び今後の方向性　・・・・・・・・・・・・・・・ 4

Ⅲ　2020 年度北栄町教育委員会事業の評価について　・・・・・・ 4

1　評価の方法　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

2　基本目標、基本施策と事業名　・・・・・・・・・・・・・・ 6

3　評価結果と意見等　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

Ⅳ　委員及び活動の詳細　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

1　教員委員・教育長　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

2　教育委員会等の会議の詳細　・・・・・・・・・・・・・・・16

はじめに

２０２０年度における教育委員会の活動及び所管事務について、その管理及び執行状況の点検評価を行い、その結果を報告書としてとりまとめました。

点検評価の具体的な方法は、教育委員会と教育委員会事務局が行った事務（教育委員会が点検・執行を教育長に委任する事務）と大きく２つに分け、それぞれについて点検評価を行いました。

教育委員及び教育委員会が行った活動・事務については、主に教育委員会議の概要及び教育委員の活動について、その内容を記述し、点検評価を行うとともに今後の方向性についても記載しました。

教育委員会事務局が行った事務については、北栄町教育大綱の基本目標、基本施策の体系に基づき、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく施策ごとにまとめ、今後の課題と方向性についても記載しました。

また「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、外部評価者から、点検評価に対する意見をいただきました。

北栄町教育委員会は、今後もこのような活動・事務に対する点検評価を行い、議会への提出や公表を通じて、教育委員会の活動を町民にわかりやすく説明していくとともに、教育行政における地域住民の意向のより一層の反映と保育・教育、スポーツ及び文化の振興に関する施策の総合的な推進に取り組んで参ります。

2021 年 6 月

北栄町教育委員会

Ⅰ　２０２０年度北栄町教育委員会の活動状況

1　教育長及び教育委員　　（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）

氏　名	任　　期	役　職
別本　勝美	2014(H26)年 12 月 20 日～2021(R3)年 3 月 31 日 (2 期)	教育長
光村哉智代	2018(H30)年 11 月 15 日～2022(R4)年 11 月 14 日(3 期)	教育長職務代理
徳岡　幸裕	2017(H29)年 11 月 15 日～2021(R3)年 11 月 14 日(1 期)	委員
竹信　純一	2018(H30)年４月　1 日～2024(R6)年 11 月 14 日 (2 期)	委員
吉田由香里	2019(R1)年 11 月 15 日～2023(R5)年 11 月 14 日 (1 期)	委員

2　教育委員会議の開催状況

（１）開催回数

定例会議　１２回（原則として毎月第４火曜日開催）

臨時会議　　２回（６月、３月開催）

（２）付議件数

区分	内容	件数
議案	規則等に関すること	25 件
	議会の議決を経るべき議案に関すること	6 件
	人事に関すること	3 件
	委員の委嘱等に関すること	14 件
	その他	6 件
協議		17 件

（３）運営上の工夫

①資料の事前配布

事前に内容についての検討等の準備を行うために、可能な限り会議開催日の３日前までに議案書や資料等を送付しました。

②公開

会議は、人事に関することや、個人情報を含む案件等の一部の非公開案件を除き、原則、すべて公開で行いました。会議終了後、会議録については北栄町教育委員会のホームページにおいて公開しました。

３　点検評価及び今後の方向性

毎月１回の定例会議と必要に応じて開催する臨時会議を開催しました。会議開催３日前までの資料の配布することにより、事前に審議内容について深く吟味しました。各委員とも高い関心と意識を持って、それぞれの専門的見地から議論を行いました。

会議の公開、ホームページでの会議録等の公開等により、町に開かれた教育委員会の実現に取り組みました。また、会議の内容として、議案、報告のみならず、現在の教育課題や住民の教育に対する意見等を取り上げながら議論を深めていきました。

今後もより一層、教育委員は、教育行政の運営について負う重要な責任を常に自覚し、職務の遂行を行わなければならないと考えています。

Ⅱ　教育委員の活動

１　学校等計画訪問

（１）概要

学校現場の実態把握と学校の運営状況について把握するため、教育委員のほか、事務局の各職員がそろって訪問しました。

こども園、小学校、中学校とも年２回（前期：5・6 月、後期：10・11 月）を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、前期の訪問は中止し、後期のみ行いました。

（２）教育委員の訪問内容

・園長、校長等からの園、学校の概要説明聞き取り
　園、学校評価に基づく、園、学校の課題と具体的な取組み等について
・保育、授業参観
・職員との意見交換と指導、助言等

２　教育委員の行政視察・調査及び研修等

（１）先進地視察

先進的な取り組みを今後の教育施策の参考とすることを目的に計画していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は中止しました。

（２）大会・研修会等

・東伯地区教育委員会連絡協議会研修会

・市町村教育委員会委員研修会

３　教育委員会（こども園・学校）主催会議・行事への参加

・小学校、中学校卒業式

・こども園作品展　　ほか

４　点検評価及び今後の方向性

新型コロナウイルス感染症の影響がある中、事業が中止されるもの、参加を自粛せざるを得ないものがあり、参加状況、活動状況は例年どおりとはならない結果となりました。

このような中、計画訪問については、こども園（4 園）、小学校（２校）、中学校（２校）において後期に各 1 回実施しました。各学校の運営方針、活動状況に加え、施設、教育環境の把握、授業の参観等、さまざまな視点から幼児や児童生徒、教育現場の状況の把握を行い、先生方が子どものためにより一層力が発揮できるよう、学校・園の支援に努めました。

教育委員会が開催する会議や教育関係の各種行事へは、新型コロナウイルス感染症の影響下でも可能な限り参加し、幅広い情報収集を行いました。また、オンライン形式で開催された研修会にも参加し、教育委員としての自己研鑽に努めました。

今後も、視察や研修の成果を施策に還元し、教育行政の更なる発展を図り、また、学校・園による教育連絡会やＰＴＡ、議会等との意見交換を通して、幅広く意見を聴取することにも取り組んでいきます。

Ⅲ　2020 年度北栄町教育委員会事業の評価について

１　評価の方法

（１）4 段階評価

事務管理及び執行状況については、令和元年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 20 施策、97 の実施事業について、次の 4 段階で評価を実施し

ました。

評価	達成状況
A	目標を超えて達成
B	ほぼ目標どおり
C	取り組みはあるが、達成が不十分
D	取り組み、達成とも不十分

（２）内部評価

内部評価は、令和 2 年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 97 の事業について、事務局が 4 段階評価で自己評価を行いました。

（３）教育委員会評価

教育委員会評価は、内部評価・外部評価の結果をもとに、20 基本施策について教育委員が評価を行いました。

（４）外部評価

外部評価は、令和元年度北栄町教育委員会施策の体系に基づいた 97 の事業から選択した 20 事業（原則、1 基本施策から 1 事業を選択）について、以下の外部評価委員が 4 段階で評価を行いました。

【外部評価委員】（敬称略）

野津　伸治（鳥取短期大学教授）

濵本　晋生（地域代表）

岡田　綾　（保護者代表）

【外部評価委員会の開催】

①2020 年 7 月 31 日

・外部評価 20 事業の選定

②2020 年 12 月 3 日

・外部評価対象 20 事業の中間評価

③2021 年 3 月 23 日

・外部評価対象 20 事業の最終評価

結果　A：1 事業、B:16 事業、C：3 事業、D:0 事業

２　基本目標、基本施策と事業名

基本目標	基本施策	事　　業　　名
子育てなら北栄町	①すこやかな発育支援	001　ネウボラ事業
		002　支援プランの作成
		003　養育支援訪問事業
		004　支援に関わる職員の研修
		005　「個別の支援計画」の作成と活用
		006　発達支援、子育て相談（ペアトレ実施）
		007　幼児通級指導教室設置事業
	②未就園乳幼児への支援	008　子育て支援センター事業
		009　一時預かり事業
	③幼児教育・保育の充実	010　資質向上のための職員研修
		011　こども園の施設・設備の充実
		012　教育保育課程への指導助言
	④子育て家庭の支援	013　放課後児童健全育成事業
		014　子育て負担軽減事業
	⑤地域社会で関わる子育て支援	015　北栄町同日公開参観日（こども園）
教育なら北栄町	①確かな学力を育む教育の推進	016　子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」
		017　学び力向上アクション週間の取組み
		018　授業研究事業（講師招へい、視察）
		019　学力検査の実施
		020　ICT 教育活動の充実
		021　豊かな育ちと学び力アップ会議
		022　サマースクール～まなびの広場～
		023　高校生通学費助成事業
	②豊かな心と社会性を育む教育の推進	024　職場体験学習（ワクワク北条、わくわく大栄）
		025　いじめ対策事業
		026　ケータイ・インターネット教育の推進
		027　中学校での心の教室相談事業
		028　生き方を学ぶ講演会
		029　より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U 調査
		030　ＳＳＷ（スクールソーシャワーカー）の活用
		031　北栄町フリースクール利用料軽減事業
	③健やかな体を育てる教育の	032　食育の推進、地産地消の推進

基本目標	基本施策	事　　業　　名
	充実	033　スポーツテストの実施
		034　部活動推進事業
		035　ジュニアスポーツクラブの支援・育成
	④保・こ・小・中・高連携の充実	036　向ケ丘レインボープラン
		037　ドリームプロジェクトX
	⑤特別支援教育の充実	038　就学相談の充実
		039　通級指導教室の充実（まなびの教室、ことばの教室）
		040　支援にかかる職員の研修（教育）
		041　発達支援体制整備事業（教育）
	⑥グローバル化に対応できる教育の推進	042　小学校外国語事業
		043　ALT、外国語講師の活用
		044　中学生英語力向上事業
		045　英語の絵本読み聞かせ事業
	⑦家庭と地域で育む教育の推進	046　教育アクション講演会（中学校区）
		047　地域でこどもを育てる体験活動支援事業
		048　北栄町同日公開参観日（小・中学校）
		049　家庭教育12か条、6:30運動
		050　学校・家庭・地域連携協力推進事業
		051　コミュニティ・スクール推進体制構築事業
	⑧安全で快適な教育施設の整備	052　小・中学校の長寿命化事業
		053　小、中学校の施設整備の充実
		054　GIGAスクール構想整備事業
住み続けるなら北栄町	①人権を尊重するまちづくりの推進	055　人権を尊重するまちづくり審議会事業
		056　人権擁護委員事業
		057　人権啓発事業
		058　人権学習会事業
		059　ほくほくﾌﾟﾗｻﾞ（北栄人権文化ｾﾝﾀｰ）事業
		060　人権を学ぶ会事業（人権教育推進協力員、地区推進員の研修）
	②安心で活力ある地域づくりの推進	061　公民館管理・運営事業
		062　公民館まつり事業
		063　青少年育成町民会議
		064　地域の見守り
		065　小学生ヘルメット着用の推進
		066　社会教育関係団体活動費補助金
	③青少年の健全育成の推進	067　通学合宿事業

基本目標	基本施策	事　　業　　名
	④親しみのもてる生涯学習の推進	068　社会教育推進事業（出前講座）
		069　公民館講座事業
		070　文化教室等還元活動事業
		071　図書館土曜講座事業
		072　あたまイキイキ音読教室
		073　夏休み科学教室
	⑤スポーツ・文化活動の推進	074　スポーツ県外派遣費補助事業
		075　スポーツグランプリ事業
		076　すいか・ながいも健康マラソン大会事業
		077　北栄スポーツクラブ事業
		078　訪問型ニュースポーツ体験事業
		079　民俗芸能伝承事業
		080　由良台場・六尾反射炉発信連携事業
		081　北栄みらい伝承館（北条歴史民俗資料館）運営・展示事業
		082　青少年劇場巡回公演委託事業
		083　民芸実習館事業
		084　北栄文化回廊事業
		085　美術展事業
		086　北栄文芸事業
		087　町文化団体協議会補助事業
		088　ウオーキングのまち推進事業
	⑥暮らしに役立つ図書館づくりの推進	089　図書館管理、運営事業
		090　図書館情報システムの活用
		091　図書館まつり事業
		092　「今こそ絵本を！」推進事業
	⑦地域を学び、まちを支える人づくりの推進	093　地域副読本の作成と活用
		094　文化財保護対策事業
		095　町内遺跡発掘調査事業
		096　中学生が町長と語る会
		097　北栄ふるさとカルタの作成

3　評価結果と意見等

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント（○） 教育委員のコメント（◇）	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
子①1	ネウボラ事業	B	B		○(2)健康推進課への引継後のプランの活用に課題あり。 ○(4)課題解決につながる担当者研修となるよう取り組むこと。アンケートのとりまとめはGoogleフォームなどを活用してみてはどうか。 ◇(2)引継後に十分な活用ができない原因、要因の分析が必要。 ◇(2)切れ目のない支援体制を行う上で、各かとの共通認識、引継ぎ等が十分であるとは言えない。しっかりと連絡することで親子の成長・発達につながる。 ◇(3)専門的な相談支援ができる研修実施を望む。支援センターや育児教室との連携ができているかが不明。 ◇(5)具体的な取組が行われたか不明。 ◇(7)幼児通級指導教室のニーズは高くなると考えられるので、さらに周知をお願いしたい。	・ネウボラ事業で、個別支援の切れ目ない支援体制には、健康推進課・福祉課・発達支援室との共通認識が必要であるが、健康推進課との共有にとどまっている。 ・養育支援訪問事業では、訪問結果について、要対協事務局、健康推進課等と情報共有し連携を図り、支援に繋げることができた。 ・支援に関わる職員の研修では、特別な配慮を要する子どもへの支援が充実するよう今後も実施していく。 ・幼児通級指導教室では、利用児の成長につながった。保護者が子どもの見方が広がり、関わり方の工夫ができるようになった。
子①2	支援プランの作成	B		B		
子①3	養育支援訪問事業	B				
子①4	支援に関わる職員の研修	B		B		
子①5	「個別の指導計画」の作成と活用	B				
子①6	発達支援、子育て相談（ペアトレ実施）	B				
子①7	幼児通級指導教室設置事業	B				
子②8	子育て支援センター事業	B	B		○ニーズにいかに対応できるかが大切。申込者が重複したり、急な申込であったりしても対応できるよう体制を整えてほしい。 ◇(8)利用者は減っているがコロナ禍でありやむを得ない。満足度が100%できていたのが若干下がったのはおしい。 ◇(9)子どもを家庭で保育している人にとっては非常に助かる事業であり、今後もニーズに添った対応を心がけてほしい。 ◇コロナ禍の中で外出機会の減少等による	・子育て支援センター事業では、満足度の高い講座や交流スペースを提供することができた。 ・一時預かり事業では、直前の利用申込の場合で断ることが少なくなるよう早目に申込していただくことの周知が必要。
子②9	一時預かり事業	B		C		

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント（〇） 教育委員のコメント（◇）	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
					親の不安感等の軽減のためＳＮＳ等の活用の工夫を図るべきではないか。	
子③10	資質向上のための職員研修	B	B		〇カリキュラムの実践で、教育・保育の質の向上を図ること ◇(10)スキルアップの検証が必要。 ◇(12)過去の課題への取組が不足。 ◇園児の健やかな育ちが感じられ目標は達成されている。 ◇幼児教育・保育の充実のためには教職員の質の向上は大切であり、研究会・研修等は充実してきている。だが、事務局の課題に「会計事務職員の資質向上」があるのならばその対応をとっておくべきではないか。	・職員研修では、会計年度任用職員の資質向上のため学びの場の保障が必要。 ・教育保育課程への指導助言では、保育の室の向上と業務効率化への取組を並行して実施できるよう検討が必要。
子③11	こども園の施設・設備の充実	A		B		
子③12	教育保育課程への指導助言	B				
子④13	放課後児童健全育成事業	B	B	B	〇定員超過とならないように。 ◇(13)申し込みが増えているがそれに応じた対応ができている。 ◇低年齢児入所抑制の結果が不明。改善方針に効果がないとあるが、そうであるなら今後の目標に対してはC。	・放課後児童健全育成事業では、長期休業中も希望者は全員受け入れることができた。
子④14	子育て負担軽減事業	B				
子⑤15	北栄町同日公開参観日（こども園）	C	C		◇コロナ感染拡大防止による事業の中止はやむを得ない。	・開催方策を考える必要がある。
教①16	子どもと向き合い確かな力をつける「質問タイム」	B	B		〇タブレット端末は、持ち帰り前提で考えること。 〇授業時間数の学校間での差が課題。 ◇質問タイム、教育相談活動、ＮＲＴ等検査、ＲＳＴ、タブレット等により、個別指導がなされていて、指導が充実されていると感じる。一方、これらを上手に結び付けて授業の中で一人ひとりにつまずきを念頭においた実践をしてほしい。	・学び力向上アクション週間の取組みは、それぞれの学校において家庭学習の時間を確保する取組とつなげていく必要がある。 ・学力検査（リーディングスキルテスト）では、読解力育成のための教員の指導力の向上が求められる。 ・サマースクールは、期間中十分な人数の講師の確保が難しい。
教①17	学び力向上アクション週間の取組み	B				
教①18	授業研究事業（講師招へい、視察）	B				
教①19	学力検査の実施	B				
教①20	ICT 教育活動の充実	B		B		
教①21	豊かな育ちと学び力アップ会議	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント（○） 教育委員のコメント（◇）	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教①22	サマースクール～まなびの広場～	B		B		
教①23	高校生通学費助成事業	B				
教②24	職場体験学習（ワクワク北条、わくわく大栄）	B	B		○不登校出現率が増加している。来年度は目標設定に「支援できているかどうか」を加えてはどうか。 ◇(25)実態調査 2 回目がなぜできなかったのか。 ◇(26)良い接し方が学べて接し方が良くなったのか不明。 ◇各事業とも目標・計画どおりに実施されている。ケータイ・インターネット教育は親子同時研修等を実施してはどうか。 ◇ＳＳＷの活用が進んでいるように思うので、今後期待したい。校内だけでの会議に外部から加わることにより、専門的な助言や別の視点からのアプローチも考えられる。	・いじめ対策は、いじめをなくそうサミットで、中学生をリーダーとしてもっと活用したい。 ・心の教室相談事業では、相談室登校する生徒がいることで、他の生徒が利用しにくくなる場合があり、相談員が別室で相談活動に携われるよう校内での調整が必要。 ・ＳＳＷの活用では、小学校の不登校出現率が高く、理由が分かりにくい場合もあり、学校を中心とした組織的対応が必要。
教②25	いじめ対策事業	B				
教②26	ケータイ・インターネット教育の推進	C				
教②27	中学校での心の教室相談事業	B				
教②28	生き方を学ぶ講演会	B				
教②29	より良い学校生活を送るためのハイパーQ=U 調査	B				
教②30	ＳＳＷ（スクールソーシャワーカー）の活用	B		B		
教②31	北栄町フリースクール利用料軽減事業	B				
教③32	食育の推進、地産地消の推進	B	B		○会員募集ＰＲは必要。 ◇(33)課題に対しての手立てを望む。 ◇部活動指導員の目的を教職員・生徒・保護者にしっかりと意識を持たせ、活用を図る必要がある。	・地産地消の推進は、子ども達の理解が進むように今後も継続した取組が必要。 ・部活動推進事業は、部活動指導員の配置意義について、関係者に理解（意識改革）していただける取組が必要。 ・ジュニアスポーツクラブは、更なるＰＲ、参加しやすいクラブづくり、複数クラブ加入の推進が必要。
教③33	スポーツテストの実施	B				
教③34	部活動推進事業	C				
教③35	ジュニアスポーツクラブの支援・育成	A		A		
教④36	向ケ丘レインボープラン	B	B		◇保こ小中高の連携は大切なことであるが、その活動のねらいをしっかり意識させて取り組んでいくことが必要である。また保こ小中高の各発達段階においても交流活動の充実を図ってほしい。	コロナ禍でもやり方を工夫してできるだけ交流を行っていく。
教④37	ドリームプロジェクトＸ	B				
教⑤38	就学相談の充実	B	B		○退級者数が目標以上となっている。	・通級指導教室では、主訴が改善されて退級

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント（〇） 教育委員のコメント（◇）	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
教⑤39	通級指導教室の充実（まなびの教室、ことばの教室）	B		B	◇特別支援教育の研修会を計画的に進めていくことが必要と感じる。また、その際に実際の具体的指示方法、通常学級における（多人数）一人ひとりの支援をどう実践しているかなどの実践例を加えてみてはどうか。	した児童があり、指導の効果が見られた。 ・発達支援体制整備事業では、特別支援教育の経験年数が少ない職員が増加傾向にあり、校内の支援体制の整備、専門性の維持・向上をさらに図る必要がある。
教⑤40	支援にかかる職員の研修（教育）	B				
教⑤41	発達支援体制整備事業（教育）	B				
教⑥42	小学校外国語事業	B	B		◇英語教育は目標・計画どおり実施されているが、すべての児童・生徒の英語力の底上げになっているか疑問。英語嫌いな児童を作らない工夫が必要。 ◇中学生の絵本読み聞かせは工夫され実施されるようになっているが、必要な事業なのか検討すべきと思う。	・中学生英語力向上事業では、英検 3 級以上の受験者を増やすために 4 級、5 級からの受験者を呼びかけていく。 ・小学生にＡＬＴを活用し授業の中で絵本の楽しみを伝える活動を行う。
教⑥43	ALT、外国語講師の活用	B				
教⑥44	中学生英語力向上事業	B				
教⑥45	英語の絵本読み聞かせ事業	B				
教⑦46	教育アクション講演会（中学校区）	B	B		〇実施団体数が減少している。来年度は頑張ってほしい。 〇ＰＴＡへのＰＲの働きかけができていない。積極的な実施を ◇(47)少しハードルが高いのではないか。実施団体数を向上させるには、自治会等の人的負担が少なくなる方法を検討する必要あり。	・地域でこどもを育てる体験活動は、オンライン開催などの支援を行えるように周知が必要。 ・家庭教育 12 か条運動は、ＰＲできるグッズの作成を検討する。 ・コミュニティ・スクールでは、学校運営協議会の熟議の様子や学校での取組について様々な方法で広報する。
教⑦47	地域でこどもを育てる体験活動支援事業	C		C		
教⑦48	北栄町同日公開参観日（小・中学校）	C				
教⑦49	家庭教育 12 か条、6:30 運動	B				
教⑦50	学校・家庭・地域連携協力推進事業	A				
教⑦51	コミュニティ・スクール推進体制構築事業	B				
教⑧52	小・中学校の長寿命化事業	B	B		◇各事業とも計画どおり実施されている。	・計画どおり実施することができた。
教⑧53	小、中学校の施設整備の充実	B				
教⑧54	GIGA スクール構想整備事業	B				
住①55	人権を尊重するまちづくり審議会事業	B	B		〇コロナ禍の中で相談所が開設できている。 ◇人権条例が制定されたのは評価に値する。	・施策事業について、目標を設定した上で評価するなど、より分かりやすく課題を可視化し、改善につながる仕組みの構築とその周知・広報が必要。
住①56	人権擁護委員事業	B		B		
住①57	人権啓発事業	A				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント（○） 教育委員のコメント（◇）	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
住①58	人権学習会事業	A			◇人権学習会の内容等が工夫され成果を挙げている。	・人権擁護委員とその活動について住民に広報していく必要がある。 ・人権を学ぶ会では、参加者数が横ばい状態から減少傾向にある。中学生及び保護者に対して参加奨励を実施していく。
住①59	ほくほくﾌﾟﾗｻﾞ（北栄人権文化ｾﾝﾀｰ）事業	A				
住①60	人権を学ぶ会事業（人権教育推進協力員、地区推進員の研修）	B				
住②61	公民館管理・運営事業	B	B	B	○ＷＩ－ＦＩ環境を有効利用した活動のＰＲが必要。 ◇ヘルメットをかぶって自転車に乗るのが当たり前の様になってきた。ヘルメット着用推進の効果大。 ◇(66)ハードルを下げる等改善すべき。 ◇地域の見守り、地域での自転車の乗り方指導等、自治会、保護者が主体となって取り組む意識を持たせていく必要がある。	・公民館まつり事業では、作品展出展者の新規開拓が必要。 ・青少年育成町民会議では、事業所への個別の働きかけにより、あいさつ運動の新規登録が増えた。 ・小学生ヘルメット着用の推進は、就学前に購入を予定している者も多いと見込まれ、未就学児にも対象を広げる。
住②62	公民館まつり事業	B				
住②63	青少年育成町民会議	B				
住②64	地域の見守り	B				
住②65	小学生ヘルメット着用の推進	B				
住②66	社会教育関係団体活動費補助金	D				
住③67	通学合宿事業	C	C		◇コロナが収まれば再開を求めます。	・今年度はコロナウイルス感染症の影響により中止した。
住④68	社会教育推進事業（出前講座）	C	B		○毎月開催を 2 ヶ月に 1 回など回数を限定してはどうか。 ◇(71)自主運営にしてはどうか。 ◇各種講座、文化教室等があり、町民の生きがいつながりに貢献していると思う。 ◇町の産業（スイカ、長いも、花木等）に従事されているプロが多いことから、将来の町を担う子どもに継続的に関わらせるような講座等を開設できないか。	・出前講座は、メニューによる申込数の多寡がある。 ・公民館講座では、講座から各文化教室に移行する人が増え、文化教室・文化団体の活性化につながった。 ・図書館土曜講座事業の「源氏物語を読む」は既受講者の継続を促すとともに、募集告知の方法を拡大して新規受講を促す。 ・あたまイキイキ音読教師の新規参加者の獲得につながるよう、ＴＣＣ、ホームページを活用して広報する。
住④69	公民館講座事業	B				
住④70	文化教室等還元活動事業	C				
住④71	図書館土曜講座事業	B		B		
住④72	あたまイキイキ音読教室	B				
住④73	夏休み科学教室	C				
住⑤74	スポーツ県外派遣費補助事業	C	B		○(83)小学校との連携はよい。コミュニティスクールとの連携を進めてほしい。 ○(84)Ｗｅｂ参加者数も実績に加えてよ	・スポーツ県外派遣費補助事業は、保護者からも好評を得ている。 ・スポーツグランプリは、参加自治会が固定
住⑤75	スポーツグランプリ事業	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント（○） 教育委員のコメント（◇）	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
住⑤76	すいか・ながいも健康マラソン大会事業	B			い。 ○(87)ケーブルテレビの活用は続けてほしい。 ○(88) 参加者が増えている。多様なコース設定を行ってほしい。来年度も星空ウオークを開催してほしい。 ◇コロナの影響を一番受けた事業であり、実施が困難な中でできる範囲で中止をせず実施に向け努力された。 ◇障がいのある方達のスポーツにももっと力を入れていってはどうか。	化され、未参加自治会への呼びかけや、合同チーム制の導入が必要。 ・北栄スポーツクラブの活動・役割の周知が必要。 ・由良台場・六尾反射炉発信・連携事業で、六尾反射炉の認知度を高めることにつながった。継続調査で県指定文化財認定等の価値付けを高める取組を進める。 ・北栄町北条歴史民俗資料館の愛称「北栄みらい伝承館」の浸透が課題。 ・民芸実習館事業で、新しい参加者が開拓できた。30 代、40 代の参加者が増えた。 ・北栄文化回廊事業は、知名度の向上とコロナ禍での大量集客ありきのイベント手法からの脱却が必要。 ・北栄文芸は購入冊数が増加した。 ・ウオーキングのまち推進事業では、「満天☆星空ウオーク」を開催でき、参加者からも好評を得た。
住⑤77	北栄スポーツクラブ事業	B				
住⑤78	訪問型ニュースポーツ体験事業	C				
住⑤79	民俗芸能伝承事業	B				
住⑤80	由良台場・六尾反射炉発信・連携事業	B				
住⑤81	北栄みらい伝承館（北栄町北条歴史民俗資料館）運営・展示事業	C				
住⑤82	青少年劇場巡回公演委託事業	C				
住⑤83	民芸実習館事業	B		B		
住⑤84	北栄文化回廊事業	C		C		
住⑤85	美術展事業	B				
住⑤86	北栄文芸編集・発刊事業	B				
住⑤87	町文化団体協議会補助事業	B		B		
住⑤88	ウオーキングのまち推進事業	A		B		
住⑥89	図書館管理・運営事業	B	B		○書籍タイトルをニーズに沿ったものにしてほしい。 ○電子書籍の検討をしてほしい。 ◇(90)コロナ禍の中健闘している。 ◇(91)アンケートを取ること。 ◇(92)マタニティーファーストブックの配布率の向上を。満足度の把握を。	・図書館情報システムでは、Ｗｅｂ予約件数が増加した。 ・「今こそ絵本を！」推進事業は、目的を効率的かつ効果的に達成するため、1 絵本のすすめ講座、2 赤ちゃん事業、3 普及啓発事業の 3 系統に再構築する。
住⑥90	図書館情報システムの活用	C				
住⑥91	図書館まつり事業	B				
住⑥92	「今こそ絵本を！」推進事業	B		B		
住⑦93	地域副読本の作成と活用	B	B		○実施時期、実施学年が適当かどうか検討してはどうか。	・北栄ふるさとカルタの作成では、読み札・絵札の作成で多くの人に関わってもらうことができた。箱作成などでも協力者が広がり、
住⑦94	文化財保護対策事業	B				

区分	事業名	評価			外部評価委員のコメント（○） 教育委員のコメント（◇）	成果や課題、今後の方向性
		事務局	委員会	外部		
住⑦95	町内遺跡発掘調査事業	B			○結果の学校間の差の分析をしてほしい。 ◇(93)さらなる活用と理解度の把握を。 ◇(97)期待以上のものができた。今後の活用を望む。	地域全体で作成することができた。
住⑦96	中学生が町長と語る会	B		B		
住⑦97	北栄ふるさとカルタの作成	A				

Ⅳ　委員及び活動の詳細

1　教育委員・教育長

（１）在任状況

職　　名	氏　　名	就任年月日	任　　期	保護者
教育長	別本　勝美	2014(H26).12.20	2021(R3). 3.31	
教育長職務代理者	光村哉智代	2013(H25).11.15	2022(R4).11.14	
委員	徳岡　幸裕	2017(H29).11.15	2021(R3).11.14	
委員	竹信　純一	2018(H30).4. 1	2024(R6).11.14	
委員	吉田由香里	2019(R1).11.15	2023(R5).11.14	○

（２）委員の異動

教育長及び委員４名の体制でスタートしました。任期満了を迎えた竹信純一委員が 2020 年 11 月に再任されました。

2　教育委員会等の会議の詳細（令和２年度中）

（１）委員会の開催状況

①第４回定例会（4月23日）

議案第42号　北栄町フリースクール利用料助成金交付要綱の制定について
議案第43号　学校評議員の委嘱について
議案第44号　こども園評議員の委嘱について
議案第45号　小･中学校主任等の任命について
議案第46号　北栄町教育行政評価委員の委嘱について
議案第47号　北栄町立大栄中学校学校運営協議会委員の任命について
議案第48号　鳥取県中部地区教科用図書採択協議会の北栄町教育委員会が選出する採択協議会委員の承認について
議案第49号　北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第50号　北栄町スポーツ推進審議会委員の任命について
議案第51号　北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
議案第52号　北栄町学校業務改善プランの策定について（再提案）
議案第53号　学力向上推進計画の策定について
協議事項　　令和2年度こども園・小・中学校計画訪問について

②第５回定例会（5月26日）

議案第54号　北栄町附属機関条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて

協議事項　　令和元年度教育行政評価の教育委員会評価と評価報告書について
北栄町環境審議会委員の推薦について

③第２回臨時会（6月9日）

議案第55号　北栄町学生生活支援事業給付金交付要綱の制定について

④第６回定例会（6月24日）

議案　　なし
協議事項　　2020年度教育委員視察研修について

⑤第７回定例会（7月28日）

議案第56号　北栄町学生生活支援事業給付金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第57号　北栄町延長保育実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第58号　北栄町学校給食用食材関連事業者支援補助金交付要綱の制定について
議案第59号　北栄町区域外学校通学者給食費負担軽減給付金交付要綱の制定について
協議事項　　2020年度教育委員視察研修について

⑥第８回定例会（8月25日）

議案第60号　令和3年度から使用する中学校教科用図書の採択について
協議事項　　大谷こども園の在り方検討について
協議事項　　2020年度教育委員視察研修について

⑦第９回定例会（9月28日）

議案　　なし
協議事項　　大谷こども園の在り方検討について

⑧第10回定例会（10月28日）

議案第61号　北栄町外国語指導助手人事評価要領の制定について
協議事項　　成年年齢引き下げに伴う北栄町成人式の開催方針について
大谷こども園の在り方検討について

⑨第11回定例会（11月24日）

議案第62号　北栄町特定教育・保育施設等確認指導監査等実施要綱の制定について
協議事項　　2021年度教育委員会予算編成方針及び重点事項について
大谷こども園の在り方検討について

⑩第12回定例会（12月24日）

議案　　なし

協議事項　　パブリックコメントの実施について
令和3年度全国学力・学習状況調査の実施について
大谷こども園の在り方検討について

⑪第1回定例会（1月26日）

議案　　なし
協議事項　　児童生徒表彰の内申について

⑫第２回定例会（2月24日）

議案第1号　令和3度教育委員会関係予算に対する意見について
議案第2号　北栄町部落差別の解消の推進に関する条例の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第3号　北栄町犯罪被害者等支援条例の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第4号　北栄町犯罪被害者等見舞金支給規則の制定について
議案第5号　北栄町特別会計条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第6条　北栄町児童館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第7号　北栄町児童館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について
議案第8号　北栄町隣保館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の議会提案に係る意見を求めることについて
議案第9号　北栄町中学校区学校運営協議会運営要綱の制定について
議案第10号　北栄町学校事務職員の標準的な職務の内容及び具体的内容並びに事務職員の職務の遂行に関する要綱の制定について
議案第11号　北栄町立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
議案第12号　人権擁護委員の候補者推薦の議会諮問に係る意見を求めることについて
議案第13号　北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について
議案第14号　北栄町歴史民俗資料館運営委員会委員の委嘱について
協議事項　　大谷こども園の在り方検討について

⑬第１回臨時会（3月9日）

議案第15号　令和2年度末教職員人事異動内申について
議案第16号　北栄町中学校区学校運営協議会委員の任命について
議案第17号　北栄町社会体育施設管理運営規則の一部を改正する規則の制定について

⑭第３回定例会（3月23日）

議案第18号　教育委員会事務局職員の人事（出向）について
議案第19号　教育委員会事務局職員の任命について
議案第20号　2021年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準ついて

議案第21号　北栄町教育委員会規則で定める申請書等の押印の特例に関する規則の制定について
議案第22号　北栄町産後ケア事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第23号　北栄町産前産後ヘルパー派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第24号　北栄町立学校におけるタブレット端末使用規程の制定について
議案第25号　北栄町高校生等通学費助成金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第26号　北栄町自転車ヘルメット購入費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第27号　北栄町特定教育・保育施設等災害共済掛金等補助金交付要綱の制定について
議案第28号　北栄町病児・病後児保育事業実施要綱の制定及び北栄町病児保育事業実施要綱の廃止について
議案第29号　北栄町魅力ある園づくり推進事業補助金交付要綱の制定について
議案第30号　北栄町学校給食調理業務受託者選定委員会設置要綱の一部を改正する要綱の制定について
議案第31号　北栄町民俗芸能等伝承事業補助金交付要綱の制定について
議案第32号　2020年度こども園、小学校及び中学校医の委嘱について
議案第33号　北栄町スポーツ推進審議会委員の任命について
協議事項　大谷こども園の在り方検討について

（２）総合教育会議の開催状況

①第１回総合教育会議（5月26日）

議　題　・教育を取り巻く課題について意見交換

②第２回総合教育会議（12月2日）

議　題　・2021年度教育委員会予算重点実施施策について
・大谷こども園の在り方について
・教育を取り巻く課題について意見交換

（３）視察、研修等の参加状況

・東伯地区教育委員会連絡協議会研修会　11 月 10 日
・市町村教育委員会委員研修会（オンライン研修）　1 月 15 日

（４）意見交換会・計画訪問・諸行事への参加状況

①計画訪問

園・学校	前期	後期
北条こども園	中止	11 月 6 日午前
大誠こども園	〃	11 月 4 日午前
由良こども園	〃	10 月 30 日午前
大谷こども園	〃	10 月 28 日午前
北条小学校	〃	11 月 26 日午前
大栄小学校	〃	11 月 24 日午前
北条中学校	〃	11 月 25 日午前
大栄中学校	〃	11 月 16 日午前

②諸行事への参加

2020 年 11 月	3 日～15 日：北栄町美術展
12 月	5 日：じんけんフェスティバル
2021 年 1 月	30 日～（2/7）：公民館まつり
2 月	12～15 日：大谷こども園作品展、13 日：大誠・由良こども園作品展、13～17 日：北条こども園作品展
3 月	12 日：北条・大栄中学校卒業式、19 日：北条・大栄小学校卒業式